

事業所名		チャイルドウィッシュ天白 【児童発達支援】				支援プログラム				作成日		R7	年	3	月	7	日	
法人（事業所）理念		①幼稚園・保育園で頑張っている分、事業所では安心して楽しくのびのびと過ごせるようにする。 ②運動遊びを通じて体を動かす楽しさを学ぶ。																
支援方針		いろいろな運動遊びや感覚遊びを通じて、5領域支援を含めた支援を行う。運動を通じて健康管理の仕方や重要性を学び、社会性を育むことで日常生活や集団生活を円滑に行えるようにする。 ※5領域支援とは、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」といった全てを含めた総合的な支援のことをいう。																
営業時間		平日	12	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無		ありなし					
		学校休業日	10	時	00	分から	16	時	00	分まで								
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	運動を通じて生活習慣や健康管理に努め、日常生活に必要なスキルを身につける。 例)健康…食生活の指導 生活…トイレ介助支援、整理整頓、挨拶、時間管理支援、手洗いうがい、身だしなみ等																
	運動・感覚	公園遊び等を通じて、身体的発達や適切な体の動かし方を学ぶ。必要な利用者には、感覚統合を促す支援も行う。 例)運動…鬼ごっこ、遊具遊び、球技遊び等 感覚…バランスボールを使ったバランス遊び、手先を使った遊び(折り紙、トランプ遊び、ブロック遊び等)																
	認知・行動	遊びを通じて、その時に適切な判断や思考力を身につける。 例)トランプ・ウノ遊び、カードゲーム遊び、自分の名前を書く練習などの学習支援																
	言語 コミュニケーション	遊びを通じて、日常生活や集団生活が円滑になるように言葉遣いや態度、その他お互いが気持ちよく過ごせるコミュニケーション能力を身につける。そのために、スタッフが見本となるよう言葉遣いや態度に注意する。 例)鬼ごっこ、球技遊び、ボードゲーム、絵カードを使った自己主張伝達、身振り手振りをを使った自己主張伝達																
	人間関係 社会性	遊びを通じて、人間関係の構築方法や社会性を身につける。 例)ルール縛りをした遊び(鬼ごっこ、球技遊び等)、謝罪・お礼・挨拶・譲り合いと言った、人間性向上支援																
家族支援		面談を通じて、利用者やその児童の兄弟等に相談援助やカウンセリングを行う。必要に応じて、支援方法を実際に見たり提供したりして、各ご家庭に合わせた支援を提供するとともに情報共有も行う。									移行支援		進学等で大きく環境が変わる場合は適切な引継ぎを学校と連携して行い、児童が安心して新しい環境で過ごせるようにする。					
地域支援・地域連携		幼稚園・保育園、他の放デイとの情報共有を行い、利用者やそのご家族が安心して過ごせるように切れ目のない連携をしていく。									職員の質の向上		チャイルドグループ内で開催されている研修を受け、職員の支援向上につなげる。さらに質を高めるために、外部の研修を受けるなどして、その研修内容を共有していく。					
主な行事等		1月 初詣 2月 バレンタインチョコ作り 3月 お別れ会 11月 BBQ 12月 クリスマス会 1年を通じて、土祝・学校休業日は野外活動(公園遊び、プール、トランプリン等)や体験型行事(工場見学、水族館、科学館等)も行っている。																

事業所名		チャイルドウィッシュ天白 【放課後等デイサービス】				支援プログラム				作成日		R7	年	3	月	7	日	
法人（事業所）理念		①学校で頑張っている分、事業所では安心して楽しくのびのびと過ごせるようにする。 ②運動遊びを通じて体を動かす楽しさを学ぶ。																
支援方針		いろいろな運動遊びや感覚遊びを通じて、5領域支援を含めた支援を行う。運動を通じて健康管理の仕方や重要性を学び、社会性を育むことで日常生活や集団生活を円滑に行えるようにする。 ※5領域支援とは、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」といった全てを含めた総合的な支援のことをいう。																
営業時間		平日	14	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無		ありなし					
		学校休業日	10	時	00	分から	16	時	00	分まで								
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	運動を通じて生活習慣や健康管理に努め、日常生活に必要なスキルを身につける。 例)健康…食生活の指導 生活…トイレ介助支援、整理整頓、挨拶、時間管理支援、手洗いうがい、身だしなみ等																
	運動・感覚	公園遊び等を通じて、身体的発達や適切な体の動かし方を学ぶ。必要な利用者には、感覚統合を促す支援も行う。 例)運動…鬼ごっこ、遊具遊び、球技遊び等 感覚…バランスボールを使ったバランス遊び、手先を使った遊び(折り紙、トランプ遊び、ブロック遊び等)																
	認知・行動	遊びを通じて、その時に適切な判断や思考力を身につける。宿題のある児童には宿題を通じて学習能力向上に努める。 例)トランプ・ウノ遊び、カタン遊び、カードゲーム遊び、宿題を通じた学習支援																
	言語 コミュニケーション	遊びを通じて、日常生活や集団生活が円滑になるように言葉遣いや態度、その他お互いが気持ちよく過ごせるコミュニケーション能力を身につける。そのために、スタッフが見本となるよう言葉遣いや態度に注意する。 例)鬼ごっこ、球技遊び、ボードゲーム、絵カードを使った自己主張伝達、身振り手振りをを使った自己主張伝達																
	人間関係 社会性	遊びを通じて、人間関係の構築方法や社会性を身につける。 例)ルール縛りをした遊び(鬼ごっこ、球技遊び等)、謝罪・お礼・挨拶・譲り合いと言った、人間性向上支援																
家族支援		面談を通じて、利用者やその児童の兄弟等に相談援助やカウンセリングを行う。必要に応じて、支援方法を実際に見たり提供したりして、各ご家庭に合わせた支援を提供するとともに情報共有も行う。									移行支援		学年の節目や進学等で大きく環境が変わる児童に対して適切なアドバイスを行う。高等部の生徒には、実際に就労支援に赴き、社会に出た時のイメージをしやすくするように支援する。					
地域支援・地域連携		学校や他の放デイとの情報共有を行い、利用者やそのご家族が安心して過ごせるように切れ目のない連携をしていく。									職員の質の向上		チャイルドグループ内で開催されている研修を受け、職員の支援向上につなげる。さらに質を高めるために、外部の研修を受けるなどして、その研修内容を共有していく。					
主な行事等		1月 初詣 2月 バレンタインチョコ作り 3月 お別れ会 11月 BBQ 12月 クリスマス会 1年を通じて、土祝・学校休業日は野外活動(公園遊び、プール、トランプリン等)や体験型行事(工場見学、水族館、科学館等)も行っている。																